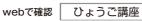
一般コース募集要項

防災·復興 地域創生 国際理解



令和2年9月開講

お問い合わせ (公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構 TEL. 078・262・5713 FAX.078・262・5122



防災·復興 激甚化する自然災害に備える

近年、全国各地で極端な集中豪雨が発生するなど、地球規模の気象変動がもたらす災害の激甚化が懸念されています。加えて、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、避難などをめぐり新たな課題を提起しています。

増大する災害リスクとはいかなるものか、それに対して、私たち一人ひとりや地域社会は、どのように向き合い、いかに備えるべきか、様々な角度から考えます。

開催時間: 18:30~20:00

定 員:約40名

※お申し込み受付は先着順とし、 定員になり次第締めきります。

受講料: 15,000円

	開催日	テーマ		担当講師
0	9/7	気候変化とその影響・地域における適応策	奥 勇一郎	兵庫県立大学環境人間学部准教授
2	9/14	ひょうごの自然災害史に学ぶ	阪本真由美	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授
3	9/28	近年の豪雨の特徴と災害から命を守る	沖村 孝	(一財)建設工学研究所代表理事
4	10/7 🕸	事例に学ぶ〜風水害における避難と感染症への備え	奥村与志弘	関西大学社会安全学部准教授
5	10/12	これからの防災気象情報と社会の関係を考える	竹之内健介	京都大学防災研究所特定准教授
6	10/21 ®	被災者の暮らしと住まいの再建	越山 健治	関西大学社会安全学部教授
7	11/2 🖲	タイムライン防災でいのちを守る	松尾 一郎	東京大学大学院情報学環総合防災情報センター 客員教授
8	11/9 🖲	総合治水の取り組み	大石 哲	神戸大学都市安全研究センター教授
9	11/18®	災害廃棄物処理と生活環境	浅利 美鈴	京都大学大学院地球環境学堂准教授
10	11/27 🕸	近年の山地災害の現状	千木良雅弘	(公財)深田地質研究所理事兼主席研究員

地域創生 人口減少・高齢化社会における健康で豊かな地域づくり

人口減少・高齢化に伴い、地域の活力の衰退が懸念されるなか、様々な分野に わたり社会システムの再編が求められています。こうしたなか、新型コロナウイル ス感染症によるパンデミックは、私たちの働き方や暮らし方、過度の都市集中、 医療体制や経済活動の在り方など多くの課題をもたらしています。新たな時代に ふさわしい豊かな地域社会の構築に向けて、どのような取り組みが求められるの か、具体的な実践事例も踏まえつつ、今後歩むべき針路について考えます。

開催時間:18:30~20:00

定 員:約40名

※お申し込み受付は先着順とし、 定員になり次第締めきります。

受講料: 15,000円

開催日	テーマ			担当講師
9/9 🕸	人口減少と社会の構造変化	筒井	淳也	立命館大学産業社会学部教授
9/16®	将来を見据えたまちづくり	嘉名	光市	大阪市立大学大学院工学研究科教授
9/24 🕏	新型コロナウイルス感染症の関西経済への影響	稲田	義久	甲南大学経済学部教授
9/30 ®	新型コロナウイルス感染症への対処	勝田	吉彰	関西福祉大学社会福祉学部教授
10/9 🎕	尾道における空き家の再生・活用と地域活性化	豊田	雅子	NPO法人尾道空き家再生プロジェクト代表理事
10/15®	介護・福祉サービスを取り巻く現状と今後の展望	谷口	泰司	関西福祉大学社会福祉学部教授
10/23 🎕	人生100年時代を支える健康づくり-健康長寿を達成する運動の秘訣-	柳田	昌彦	同志社大学スポーツ健康科学部教授·学部長
10/28®	外国人労働者の動向と地域社会	井口	泰	関西学院大学経済学部教授
11/4 🕸	コロナ問題を踏まえた地域振興のあり方	中村	良平	岡山大学大学院社会文化科学研究科教授
11/11®	農山村地域を支える担い手づくり	中塚	雅也	神戸大学大学院農学研究科准教授
	9/9 ® 9/16 ® 9/24 ® 9/30 ® 10/9 ® 10/15 ® 10/23 ® 10/28 ® 11/4 ®	開催日 テーマ 9/9 ® 人口減少と社会の構造変化 9/16 ® 将来を見据えたまちづくり 9/24 ® 新型コロナウイルス感染症の関西経済への影響 9/30 ® 新型コロナウイルス感染症への対処 10/9 ⑥ 尾道における空き家の再生・活用と地域活性化 10/15 ® 介護・福祉サービスを取り巻く現状と今後の展望 10/23 ⑥ 人生100年時代を支える健康づくり・健康長寿を達成する運動の秘訣・ 10/28 ® 外国人労働者の動向と地域社会 11/4 ® コロナ問題を踏まえた地域振興のあり方 11/11 ® 農山村地域を支える担い手づくり	9/9 ® 人口減少と社会の構造変化 筒井 9/16 ® 将来を見据えたまちづくり 嘉名 9/24 ® 新型コロナウイルス感染症の関西経済への影響 稲田 9/30 ® 新型コロナウイルス感染症への対処 勝田 10/9 ® 尾道における空き家の再生・活用と地域活性化 豊田 10/15 ® 介護・福祉サービスを取り巻く現状と今後の展望 谷口 10/23 ® 人生100年時代を支える健康づくり・健康長寿を達成する運動の秘訣・ 柳田 10/28 ® 外国人労働者の動向と地域社会 井口 11/4 ® コロナ問題を踏まえた地域振興のあり方 中村	9/9 ® 人口減少と社会の構造変化 筒井 淳也 9/16 ® 将来を見据えたまちづくり 嘉名 光市 9/24 ® 新型コロナウイルス感染症の関西経済への影響 稲田 義久 9/30 ® 新型コロナウイルス感染症への対処 勝田 吉彰 10/9 ® 尾道における空き家の再生・活用と地域活性化 豊田 雅子 10/15 ® 介護・福祉サービスを取り巻く現状と今後の展望 谷口 泰司 10/23 ® 人生100年時代を支える健康づくり・健康長寿を達成する運動の秘訣・ 栁田 昌彦 10/28 ® 外国人労働者の動向と地域社会 井口 泰 11/4 ® コロナ問題を踏まえた地域振興のあり方 中村 良平

国際理解・米中対立と世界情勢の行方

米中関係の構造変化を背景とした両国間の対立は、貿易問題からハイテク分野での覇権争いへと拡大し、その激化や長期化が懸念されています。また、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、国際情勢や世界経済に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。混迷の度を深める国際社会の行方について、米中対立に焦点を当てつつ考えます。

開催時間: 18:30~20:00

定 員:約40名

※お申し込み受付は先着順とし、 定員になり次第締めきります。

受講料: 15,000円

	開催日	テーマ			担当講師
1	9/4 🎕	米中対立がなぜ起きたのか	関山	健	京都大学大学院総合生存学館准教授
2	9/8 🕸	ポストコロナの世界と米中関係の行方一日本はいかに対応すべきか一	簑原	俊洋	神戸大学大学院法学研究科教授
3	9/18 🕏	世界史における覇権国家の興亡-米中対決を視野に-	西川	吉光	東洋大学国際学部教授
4	9/25 🛳	米中対立と世界経済	池下	譲治	福井県立大学地域経済研究所教授
5	10/2 🎕	新型コロナウイルス感染症と国際社会	詫摩	佳代	東京都立大学大学院法学政治学研究科教授
6	10/16 🛳	新型コロナ後の中国経済の動向	露口	洋介	帝京大学経済学部教授
7	10/30 🎕	米中覇権競争:「インド太平洋」と「一帯一路」をめぐる国際政治	寺田	貴	同志社大学法学部教授
8	11/13 🎕	ドル本位制とデジタル通貨の行方	藤田	誠—	神戸大学大学院経済学研究科教授
9	11/17⊛	米中対立と日本の役割、進むべき進路	井口	治夫	関西学院大学国際学部教授
•	11/25®	日韓対立の影響と今後の動向	木村	幹	神戸大学大学院国際協力研究科教授

ひょうご講座2020(一般コース)講義カレンダー

9月		防災	地域	国際
4	金			1
5	H			
6	日			
7	月	1		
8	火			2
9	水		1	
10	木			
11	金			
12	±			
13	日			
14	月	2		
15	火			
16	水		2	
17	木			
18	金			3
19	土			
20	П			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木		3	
25	金			4
26	土			
27	Ш			
28	月	3		
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水			
30	水		4	

10	月	防災	地域	国際
1 2 3 4 5 6 7 8 9	木			
2	金			5
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水	4		
8	木			
9	金		5	
10	土			
11	日			
12	月	5		
13	火			
14	水			
15	木		6	
16	金			6
17	土			
18	日			
19	月			
20	火			
21	水	6		
22	木			
23	金		7	
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水		8	
29	木金			
10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	金			7
31	土			

- 11	月	防災	地域	国際
1	日			
2	月	7		
3	火			
4	水		9	
5	木			
6	金			
7	土			
8	日			
9	月	8		
10	火			
11	水		10	
12	木			
13	金			8
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			9
18	水	9		
19	木			
20	金			
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			10
26	木			
27	金	10		
28	土			
29	日			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	月日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月			

〈凡例〉

 防災
 : 防災・復興分野

 地域
 : 地域創生分野

 国際
 : 国際理解分野

 ①
 : 回数



お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2020(一般コース)」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになったうえで、お申し込みください。

申込方法

〈FAX·郵送による申込の場合〉

ご希望の分野を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

FAX 078-262-5122

郵送先 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階

〈インターネットによる申込の場合〉

下記ホームページから、24時間いつでもお申し込みが可能です。

ひょうご講座URL http://www.hyogo-al.jp/kouza/

締め切り

- 締切日:9月1日(火) 必着
- 先着順で受け付け、定員になりしだい締め切ります。



受講料のお支払いについて

- 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参によるお支払いはできませんのでご注意ください。
- 受講料は前払いしていただきます。ご入金後にご連絡は原則いたしません。
- 受講料振込後にキャンセルされる場合は、お申込締め切り日である9月1日(火)までに限り、ご指定の口座に受講料を返金いたします(以降のキャンセルについては、返金できませんのでご了承ください)。 なお、金融機関所定の振込手数料は、受講者の負担とさせていただきます。
- 入金をもって、正式なお申し込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。 受講当日は、この「受講者証」をお持ちください。

その他

- ■新型コロナウイルス感染症の状況によっては、事業内容を変更したり取りやめる可能性があります。 また、都合により、担当講師・テーマ等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承願います。
- 台風等により休講となる場合があります。その場合は、代替日を設けます。休講の場合は、ひょうご講座ホームページに掲載するほか、FAXまたはE-mailにより、ご連絡します。

お問合わせ先

2 078-262-5713

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構研究戦略センター 交流推進課 月曜日~金曜日の9時~12時、13時~17時30分(国民の祝日・国民の休日を除く)

ひょうご講座 2020 (一般コース) 受講申込書

□ 生涯学習施設(いなみの学園など)〔

□友人の紹介

□その他〔

□参加したイベントで〔

(FAX送信先:078-262-5122)								
ふりがス	な				年 齢	いずれ	.かを○で	囲んでください)
氏名	3			男・女		20代 60代		40代 80代以上
連絡先		〒 −					ご自宅	□ 勤務先
電影	括		FAX		_	_		
E-mai	il	②□ 急な連絡先は、Eメールのみでよい(休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよい場合、☑をお願いします。)						
該当する申	※各欄は、楷書ではっきりとご記入ください。 該当する申込欄に☑を入れてください。 ※ご希望の分野に☑を入れる前に、十分ご確認ください。							
申 込			分 野 名					
	防	災復興 - 激甚化する自然災害に備える						
	地:	域創生 — 人口減少·高齢化社会における健康で豊かな地域づくり						
	国	際理解 - 米中対立と世界情勢の行方						
ご参考までに	に以下	「 の項目にご回答下さい (該当するもの	に☑をお願いしま	す。)				
職和	職 種 □ 会社員 □ 公務員 □ 教員 □ 研究員 □ 団体職員(NPO除く) □ NPO職員 □ 学生 □ 自営業·自由業 □ パート·アルバイト □ 無職 □ その他()						IPO職員)	
受講経験	験	□以前に、ひょうご講座を受講したことがある □以前に、21世紀文明研究セミナーを受講したことがある						
この募集	この募集要項は、どこで入手されましたか?							
□ 主催者からのダイレクトメール □ 県·市町の施設〔 〕								

ご協力ありがとうございました。

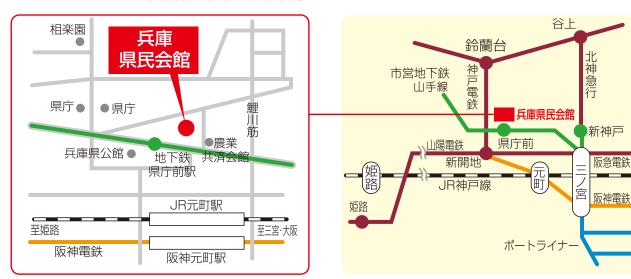
ひょうご講座2020(一般コース)とは

- 目 的 21世紀文明を切り拓く高度な研究成果や専門的知識を得たいという県民の学習ニーズに 応えるため、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構のネットワークを活用し、テーマ性を 明確にした大学教養レベルの連続講座を開講します。
- 分 野 ◆ 防災復興 激甚化する自然災害に備える
 - 地域創生 人口減少・高齢化社会における健康で豊かな地域づくり
 - ◆ 国際理解 米中対立と世界情勢の行方
- 開催時期 令和2年9月上旬から11月下旬 ※台風等により休講となった場合、代替日を12月に開講することもあります。

開催場所

兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線 「県庁前」 駅下車、東出口1から右へ50m
- JR·阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構研究戦略センター 交流推進課 ひょうご講座担当

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター 東館6階

TEL:078-262-5713 FAX:078-262-5122

E-mail: kouza@hyogo-al.jp

Webで確認 ひょうご講座 検索 http://www.hyogo-al.jp/kouza/